

CELERY

No. 3
1989

CAMPUS
COMMUNICATION

希望の明日が見えよしたか。

精神的に豊かな

活動を期待する



児童学科長
幼児教育科長
教授 富崎 望

新入生の皆さん、入学おめでとう。心からお慶びを申し上げます。これからはじまる大学での生活に大きな期待と希望をもって入学してこられたことと思います。大学の児童学科、短大の幼児教育学科は幼少期の子どもの成長・発達と教育に関する研究・教育を行っておりませんが、いずれも人間そのものに直接かかわるものであります。私達はこれらの学問を通して皆さんが人間として大きく成長されることを期待しております。

これまでの学校では、皆さんは大人の決めた教育の目的によって勉強してきたと言えます。しかしこれからは大学生としての自覚をもって生活してほしいと思います。大学では自分で目的を決め、主体的な取り組みが求められるのです。

そもそも学校(スクール)の語源はギリシア語の「スコラー」であります。それは「閑暇」の意味で

あり、これには「暇な時間に精神を活発に働かす」という意味が含まれております。学生は直接的な生産活動から免除されており、したがって積極的な知的活動が求められていると言えます。このように、知的な生活が大学における学生の本来の姿であると思えます。

この「知」については、F・ペーコンの「知は力なり」という有名な言葉がありますが、これは単なる暗記した知識ではなく、創造的な実践の原動力となる知性を意味しております。それは与えられるものを受動的に待つのではなく、自ら進んで何かを求めることによつて得られるものと思えます。

なお、ここで重要なことは知的にだけではなく、人間性豊かに成長してほしいということであり、それには幅広い教養を身につけるとともに、多様な経験が必要であります。人生には多くの出会いがありますが、大学には師あり、また友もあり、こうした交わりの中に大学での精神的に豊かな生活があると思えます。このように授業だけでなく多面的な生活ができるのが学生の特権でもあり、その生活の中に生き甲斐も生まれ、てくるものと思えます。

希望をもって入学してこられた皆さんが、主体的に何かを求め意欲的に取り組んで、充実した学園生活を送られることを期待しております。

五月に思う



食物栄養学科長
食物栄養科長
教授 山藤 圭子

「美わし五月に つぼみも開けばわが胸やさしく愛の花めばゆ」と、ハイネの詩を、輝線スベクトルの現像をしながら、温度計を指揮棒にして合唱していたら、暗室が遮るのは光だけだったことを忘れるな」と叱られてしまったという学生実験の記憶とともに、私の青春のもるもるの断片が、五月の光のもとでヴィヴィッドに甦ります。

私は五月が好きです。五月の光と風の中に居ると、万物への感謝と愛が胸の中にふつふつと湧き出て来るような気がします。私はシスレーの絵が好きです。それは、一枚の小さな絵が、若いグリーンに光と、木の葉をサラサラと揺らす風の音と、さざ波立って流れる水の匂いを伝えてくれるからです。

やかさなくてどうします？ 今、やってみなくてどうします？ 小さい小さい時の皆さんは、失敗を恐れない勇敢な子でした。何度何度もしりもちをつきながら、遂に、立つという人間の尊厳を獲得しました。そして、もう、片足を前に出すことを試み始めていました。あくなき挑戦でした。その感動的なプロセスを皆さん自身の目で見る事ができないのが残念でなりません。

Welcome !

- ▶ 子供の笑顔に触れるのが楽しいと言った人。
- ▶ た人。ワープロやパソコンを自由に操りたい
- ▶ 実現させる出発点に立ったフレッシュな新入
- ▶ ちの熱い思いから何かを感じとって下さい。

二十一世紀を拓く

視座の構築を!



家政科長
教授 西岡 弘晃

新入生諸君、入学おめでとう。入学に際して、「大学生活に何を期待するか」、明確にしておくことが必要でしょう。短大二年間というのは、またたく間に過ぎるものです。実り多い大学生活を送ることを期待して、歓迎のメッセージをおくりたいとおもいます。

まず、いま自分がいる位置を確認してみてください。歴史的流れの中で、そして、地理的広がりとしての国際的諸関係の中で。そのうえで、この位置から社会的諸事象を見る習慣を身につけて欲しいのです。今まで気付かなかった発見がある筈です。

例えば、家政科で学ぶ調理や被服などの実習でも、ただ単に技術を習得することに止まらずに、調理の歴史、栄養のこと、各国料理との比較、盛り付けなどの造形美などに思いをはせ、また、きものと洋服の歴史、民族服とそれぞれ国の文化、デザインやファッション

ョンなどを考えながら実習をするという姿勢が、大学らしい実習なのです。簿記会計・ワープロ・パソコン・秘書実務などを学ぶときも同様です。経済循環の中で家計と企業の間を把握し、企業組織のこと、それらとわれわれの生活との関わり、卒業後の就職先での仕事のこと、経済活動を軸とした未来社会の変貌などを視野に入れて学ぶところに意味があり、積極的な意欲も湧いてくるでしょう。

最後に、家政科ではゼミナール(家政学演習)を必修としており、一年次の十一月にはガイダンスを行い、申し込みをする予定にしております。学生の希望によって、自分が興味をもったテーマや、好きな先生のゼミを自由に選べるようになっていますが、定員があつて必ずしも全員第一希望通りにいかないのが現状です。家政科関係の先生の選択科目はできるだけ履修し、早くから情報を集めて研究しておいて下さい。要は、短大で自分が何をしたいのか、ということと深く関わってくださると思います。

以上、国際化・情報化社会の到来が予測され、ますます複雑化していく社会を目前にしたフレッシュマンに対して、大学生活の中で、二十一世紀を拓く視座を研ぎすましてほしいと期待して歓迎の言葉とします。

大学で

何を学ぶか



一般教養科長
教授 重松 勉

作家井上ひさしは、学生時代に

食うや食わすの生活の中で、貧民街の子供たちに夢を与えようと紙芝居を創作して、いわゆる社会福祉運動と呼ばれるセツルメントに没頭したという。こうした学生時代の労苦は、やがてNHKで一世を風靡した「ひよっこりひよっちゃん島」の人形劇へと結実していく。少年少女はおるか大人たちにも笑いとペーソスを大いに送ってくれた井上ひさしは、決して勉強好きな学生でもなければ優れた学生でもなかったと聞く。ドロドロになつて、青年としての意識を高め、何かを発見しようとする一人の学生の一途な姿勢は、何ともまぶしく、美しいではないか。

「大学で何を学ぶか」、もし諸君が自分の専攻した学問だけを重視し、完全に習得することのみに没頭するならば、必ずしも大学で学ぶ目的を果たしているとはいえない。勿論、大学で勉学をつづける以

上、学習と研究の姿勢は第一の要件である。しかし、大学が将来社会集団の中で優れた能力を発揮できる青年たちの養成の場であるということを考える時、学生諸君は大学で真に美しいものを発見できる鑑賞力を養い、友と苦悩を敢てわかちあうほどの友情を示し、善悪の判断に決定的な意志をくだす勇氣を学ぶことが大切である。大学はそのような青年男女を育成する精神的な空間であること

を認識して欲しい。最後に武井満男氏の言葉を紹介しながら、諸君へのメッセージとしたい。「大学は成績や席次を争うところではない。講義を受け、学習をすることも大切だが、より広い、自由な場が与えられている。スポーツに熱中したり、生涯の友人を選んだり、生活の輪は大きい。自分でその内容を意味づけることができる時間が許されている。そこでは自分で規範をつくらねばならない。自分と規範の同義性を考えるための四年間であつてほしい。」

(毎日新聞、三月十八日、朝刊「視点」より)

サークルのススメ

学生部長 波平 元辰



五月の風に誘われて丘に登り、草の上に寝ころがっている。新緑の香りがブーンとする。街の喧騒もここまでは届かない。

流れ行く雲を眺めていると、ふと「自分は何か、何処から来て何処へ行くか」と思っているのか、と

新入生の皆さん、入学時の忙しい行事も終り、ほっと一息、自分を見つめる余裕ができてきたことと思えます。

思えば中学以来、「やれ高校受験だ」、「やれ大学受験だ」と追いまくられ、何のための勉強かも十分に理解できず、「ひよっとしたら、自分は他の分野の方が才能が発揮されるのではないか」と思い続けてきた人も多いことでしょう。私もこれまで、素晴らしい芸術的才能が、「受験勉強」によって摘み取られてしまった人達を知っております。

今皆さんは、遅ればせながら、

自分の時間を取り戻したのです。一生のうちこのように、自分のために使える、まとまった時間はありません。

一つのことを深く探究するもよし、未知の世界を経験するもよし、自分の才能を磨くもよし、人生論をたたかわすもよし、……サークルはそのような場を提供してくれるのです。

私も中学以来今日まで、サークル活動やボランティア活動を続けてきました。私にとってサークルは、自分を取り戻す場であり、職業や地位を離れて裸の人間同士がぶつかり合うわくわくする場でもあるのです。

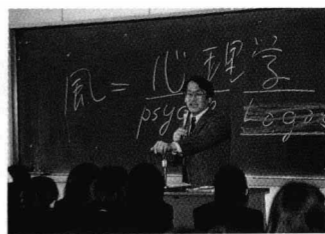
サークルは人の集まりです。一人でできないことが皆の協力によって実現できるのです。反面、人間関係の煩わしさがあります。しかしその中から喜怒哀楽が生まれ、お互いの結びつきが強固になっていくのです。これが一生の友、良き先輩後輩をつくるのです。新入生の皆さん、若さを大切にしてください。同じ経験でも若い時と年をとってからののでは、質的に全く違うのです。皆さんの受けた感動や、努力して得た技術は、決

して忘れないということ。よく「暇がないから」、「金がないから」と実行を先に延ばす人がいますが、往々にして、暇や金ができた時には、かつての意欲もなく、体も動かなくなっているのです。

サークル活動で忘れてはならないのは、お互いの切磋琢磨です。お互いのぶつかり合いによって感性が磨かれ、人間に幅がで、味付けがなされるのです。今思い起こしてドキドキする感動は、すべてサークルと結びつ

「五月病」克服のために

学生相談室カウンセラー 児童・幼児教育科助教 安部 恒久



五月病とは大学生活に二応酬してきた五月頃にやってくる心身の不調に對して名づけた一般的な

な呼称です。心理的な特徴として、何となくやる気が出ない、どうも楽しい感じがしない、といったよくうつ状態におちいることが多く、身体的にも肩や首がこる、疲労感が抜けない、などの状態となって現れます。結果として、学校にでてくることがおっくうにな

たものであり、私の若き日の貴重な財産となっております。新入生の皆さん、思い切ったサークルに飛び込んでみませんか。きつと新たな世界が開け、素晴らしい出会いがあると思います。そして時にはこのように、一人自然の中に身を置き、静かに思索を楽しむ。これがもう一つのススメです。

遠くに大観覧車やタワーがすぐに見える。何かのお祭りだろうか……。

つたり、授業に興味を持てなくなったりします。性格的に、真面目で凡帳面なひとが陥りやすいと言われています。したがって、このような五月病を乗り切るためには、以下のような方法を参考にして気分転換を試みてはいかがでしょうか。

(1) 身体を動かす(軽い運動) 気分転換のために最も良いのは身体を動かすことです。ひとつ、あるいはふたつ前のバス停で降りて歩いてみるなど、軽い運動をして汗をかくとみるとうれいでしょう。そうすることによって身体の中からリラックスしてくるものと思われま

い運動はかえって疲れてしまいうので、自分にあつたペースで行うことが大切です。

(2) 話し相手を見つめる どうでしょうか。大学生活で戸惑っていることや感じている不安を話せる相手は見つかったでしょうか。顔には出さなくてもいいかもしれませんが、意外とまわりの仲間も同じような戸惑いや不安を抱えているものです。自分ひとりで抱え込むのではなく、身近にいる仲間と話してみることに、思いがけない道が開けてくるかもしれません。

(3) 戸外に出る(ピクニック、ハイキング、小旅行など) 面白くないからと寮や下宿あるいは自宅に閉じこもっていると余計に落ち込んでしまいます。おもいきって戸外に出てみましょう。映画を見たり、音楽会に参加してみるのがいいでしょう。できれば、海、山などの自然にもふれたいものです。自然はわたしたちの心にエネルギーを与えてくれます。

ところで、結局のところ「五月病」は、私達の心の内側からの呼びかけかもしれません。すなわち、あなたも大学の様子が大体わかったでしょうか、ここらあたりで自分の入った大学の現実に即して、新しい目標を練り上げてみませんか、と。

悪徳商法にご用心!!

誰かが君をねらっている

キヤッチセールスにデパート商法、マルチまがい商法や名義貸しアポイントセールス、最近ではSF(催眠)商法などというものがあつてきた。「こんな平和な世の中なのに油断も隙もない。だまし屋の手口を見破るには私達一人一人の周到な用心が肝心です」と呼びかけるのは、市民から寄せられる様々なトラブルの相談窓口になつている福岡市消費生活センター。同センターに寄せられる相談は六十三年度三千二百件。このうち二十五歳以下のOLや学生が17%とのこと。被害にあわないためにはどうしたらよいか、センターの安武消費生活係長に話を伺った。

「話術にかけては相手が一枚も二枚も上手。要は、おかしな話がつまみずきと思つたら相手にしないことが大切。また、学生さんには特に次のことを頭に入れておいてほしいですね。」

天神や博多駅周辺の繁華街で意識調査などと声をかけられても住所や電話番号は絶対教えないこと。先輩の勧めだからといって安心してはいけません。最近、この手口が多くなつていて、卒業生名簿などは大事にすること。名簿が業者に渡ると悪用されること。学生がだまされやすい時期、それはホームシックにかかるころ(ちょうど今頃)と卒業間近の頃。たまされたと思つたら絶対に人で解決しようと思わないでセンターに相談してほしい。また、クーリングオフの期間(八日間)内であれば、一方的に無条件で解約できることを知っておくこと。

「寮に居る間はまず大丈夫。でも寮を出た後は心配ですね。ついこの間も(本学の)寮を出てアパートに移った学生さんが、電話機の訪問販売の被害にあつたと相談にきましたよ。幸い、早目に来たために事なきを得ましたが。最近の学生は収入が多く、わりと裕福な暮らしをしているので、ねらわれることが多くなつています。もうかることは絶対ないし、マルチ商法なんか引つかかたらなかなか抜けられないことを知っておいてほしいですね」と重ねて注意された。

「中村の学生に対する住民の意識は非常に好意的です。ただし、学生も地区住民の一員であるという自覚をもつてほしい。自由になりたいから一人暮らしをしているという学生もいますが、一人だからこそ周辺の人のつきあいが大切だということをよく知るべきです。ここは住民の連帯意識が強いから非行少年やチカンなどの犯罪も減っています。安全で快適な一人暮らしをしたいと願うなら、地域住民との人間関係を大切にしてください。私達は学生を含めて住民すべてが安全に暮らせるように最善の努力をしています。困ったことがあつたら小さなことでも連絡して下さい。ただし、大学生は大人として扱うこともお忘れなく。」

一人暮らしをする人に
—住民との協調を大切に—

健康生活のススメ(2)

食物栄養学科・食物栄養科 助教授 山内 須美子



初めて一人暮らしをする新入生の皆さん。晴れて大学生となった皆さんは、希望胸一杯。また一方では親元からの独り立ちの喜びと不安でおのいていらっしゃると思います。初めての一人暮らしは、色々複雑さもあり、衣食住ほとんどが親がかりだったあなたには、ちょっと重荷に思えることもあるでしょう。ここでは、前回に続いて「食」の面からお話しいたします。まず怖い話を一つ。

昭和50年、鳥取大で奇妙な病気が発見されました。体が異常にだるい、むくみがある。戦後、強化食品の普及で、脚気という病気が過去の遺物でした。それが復活したのです。若い一人暮らしの青年を日かけて。彼の毎日の食事はありふれたものでした。そう、皆さんも好きなインスタントラーメンとコココーラ。それが彼の思考と健康を奪ったのです。文学好きのあなたは「細雪」の中の「B1足らん病」を知っていますね。

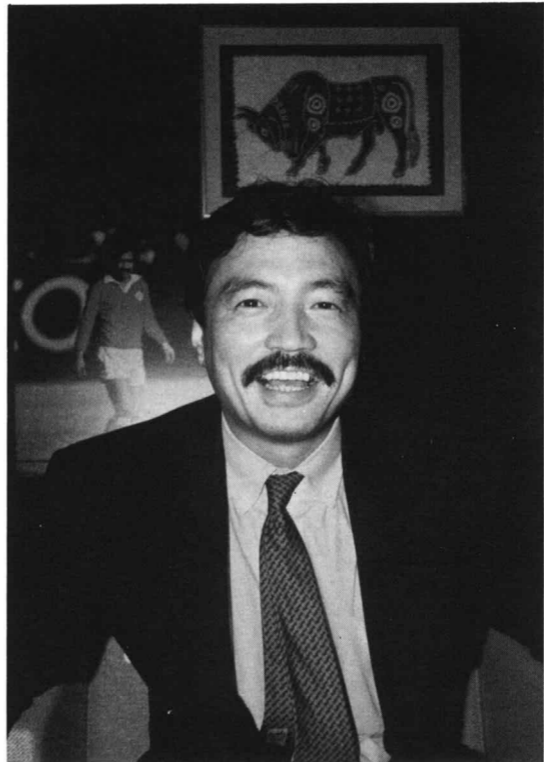
これらの食物は食べかたさえ、注意すれば悪い物ではありません。一きれの豚肉、一個の卵、てのひら一杯の緑の野菜。それを毎日加えて欲しかった。私達の食べ物は飽食時代の現在、無数です。

この中から「組み合わせ」をして欲しいのです。人に男女のダブルがあるように、食物にもダブル(トリプル)があります。「ご飯、パン、麺」+「肉、魚、卵」+「緑、黄、白の野菜」。色でいうとYellow, Red, Green, この自然の恵みの三色であなただけの食卓をカラー・コーディネートしましょう。あなたの輝かしい明日と未来のために。(春夏は、B1足らん病の季節、御用心あれ。)

ぜひ感動を味わってほしい

元新日鉄釜石ラグビー部監督

森 重 隆



学生時代のこと
高校・大学を通じてラグビーに打ち込んでいました。九十%はラグビーにかけていたと思います。何かを得ようというつもりでラグビーをやったのではありません。ラグビーが好きで、一生懸命打ち込んで結果的にいろいろな人に出会い、感動を味わい、それが現在の自分の支えになっているのです。何か好きなこと、興味をもてることに打ち込めばいい。中途半端はよくない。僕の場合、それがラグビーだったのです。

もかく、それが本当にラグビーを知る、そして好きになるきっかけになればそれでいいと思います。人によって違いはあるでしょうが、それぞれの入り口から入ってラグビーの本質を味わえるようになってくれればありがたいですね。数多く試合場に足を運んでみてください。

現在、ラグビーの指導は頼まれる機会が多いのですが、やり始めると熱小してのめり込んでしまうから、一切ひき受けていません。

学生時代、積極的に外国に出かけてほしい。グアムやハワイといった俗にいうリゾート地ではなく香港やソウルなど活気のある発展途上の地に出かけてみて、自分の目で見、肌でその空気を体感(体得)して来ることが大切です。言葉は話せなくても、一歩踏み込んで理解しようという姿勢があればコミュニケーションできるはず。

森 重隆 氏 プロフィール

元新日鉄釜石ラグビーチーム監督兼選手
昭和26年11月6日生まれ。福岡市出身。明治大学在学中から名選手として鳴らし、49年に新日鉄入社。釜石チームのセンターとして活躍。54年から日本代表チーム主将。56年新日鉄釜石監督を兼任。ラグビー日本一5連覇へのけん引力となった。57年引退。退社し、福岡市で家業の森硝子店に勤務。「されど、ラグビー」(CBSソニー出版)「紅いジャージの男たち—鉄の町釜石ラグビーの軌跡」(講談社)などの本がある。

好きな言葉
「信頼」……決して裏切らないこと。生きていく上での信念でもあります。

遠征や仕事を通じ外国へ行って感じたこと
日本人の愛国心(国を思う心)の希薄さを感じます。韓国人の愛国心には目を見はるものがあります。それと文化の継承という面で日本人は下手だと思ふ。日本の文化そのものを各人が認識していないから、文化遺産を伝えていくという意識が弱いのです。たとえば都市再開発の名のもとに、古くからの遺物をいとも簡単に壊してしまうようなところがあります。

学生へのメッセージ
すばらしい、きれいだ、うれしい、悲しいというような感動・感激をたくさん味わってほしい。感動のない人間はつまらない。感受性の豊かな人間……それが人の心の痛みわかる人間だと思ひます。



鉄栄養の周辺

—鉄欠乏性貧血学生の調査を終えて

食物栄養学科

栄養科学研究所

わが国では栄養の過剰摂取についてはかなり積極的な方策が講じられていますが、不足状態の人が多いたるにはあまり深刻に考えられていない栄養素があり、鉄もその一つです。鉄は、ヘモグロビンやミオグロビンなどの構成成分であり必須微量元素の一つで、その不足に起因するものに貧血があります。貧血の発症は急性のものでなく、日々の生活の中で徐々に進行していくために本人が自覚せず見逃がしてしまうことが多いようです。

本学においては昨年十月から十二月にかけて女子学生の貧血に関する調査を行いました。ここでは、その時に行なった食事調査の概要を紹介し、今後の食意識・実践の高揚に役立てていただきたいと思ひます。

もとより、栄養状態の指標となる血清総たん白質やアルブミンなども低値でありました。そこで、今回の食事調査の結果をみると、表1に示すように平均値においてビタミン類を除いてかなり低いことがわかります。その原因の一つは朝食の欠食と簡便な内容の昼食でした。ことに、総鉄摂取量は六・六プラスマイナス二・二mg(摂取率五四・七%)と低く、さらに動物性食品由来の鉄は一・七mg(動物性鉄/植物性鉄：・三五)とかなり低い数値でした。鉄の吸収率は、個人の鉄の必要状態に応じて変動しますが、動物性食品鉄は他に比べて吸収率も高く、動物性食品の適正摂取が望まれます。



Healthy Festival

健康を維持増進するための食事の基本は主食・副食のバランスです。米やパンなどの主食が少なく、中には全く摂取していない人もありました。副食の材料となる魚介類や肉類、野菜類も少なく、反面ジュースや菓子類等を含む砂糖類の摂取が多く、食事内容の見直しを通して「よい食習慣」の確

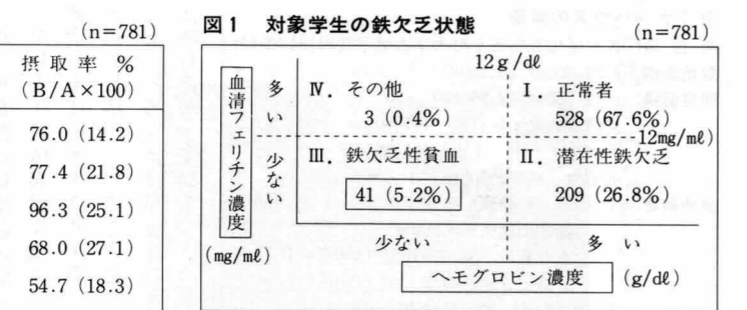


表2 食品の摂取状況(1人1日当たり) (n=781)

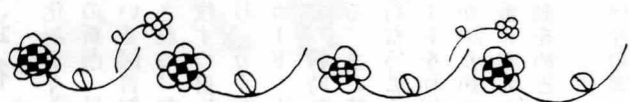
食品	摂取してほしい量 (g)	実際の摂取量 (g)
穀類	260	130
米		51
パン		177
その他		7
動物性食品	60	25
魚介類	40-50	35
肉類	40-50	32
卵	200	117
乳類	100	48
緑黄色野菜	200	115
その他の野菜	20	43
砂糖類*		

* ジュース、菓子類を含む砂糖換算値

表1 栄養素等の摂取状況 (n=781)

	所要量 (A)	摂取量 (B)	摂取率 % (B/A×100)
エネルギー kcal	1,891 (151)	1,430 (250)	76.0 (14.2)
たん白質 g	59.9 (4.2)	46.1 (12.6)	77.4 (21.8)
脂質 g	52.5 (4.2)	50.3 (12.7)	96.3 (25.1)
カルシウム mg	600 (0)	408 (163)	68.0 (27.1)
鉄 mg	12.0 (0)	6.6 (2.2)	54.7 (18.3)
ビタミンA IU	1,800 (0)	1,945 (673)	108.0 (37.4)
ビタミンB ₁ mg	0.76 (0.06)	0.99 (0.5)	132.1 (33.6)
ビタミンB ₂ mg	0.79 (0.08)	0.98 (0.3)	95.1 (32.3)
ビタミンC mg	50 (0)	53 (22)	106.6 (45.6)

平均値(標準偏差)



実り多い学生生活を

千七十二名、晴れて入学

晴れたらった青空、あたたかい穏やかな春の陽射しのもと、大学・短期大学の平成元年度入学式が、四月四日心理学体育館で挙行された。新たに大学の門をくぐったフレッシュマンは大学二百六十三名、短大八百九名、合計千七十二名。大学という新しい世界の入り口に立ち、期待と不女を胸に抱いて入学式に臨んだ。倉恒学長から「各人がそれぞれ自由に新しい価値を求めて努力し、創造したり、探求したり、献身したりすることの真の喜びを味わってほしい」との訓辞を受け、晴れて本学の一員となった。



九百八十二名がテイクオフ

昭和六十三年年度卒業式

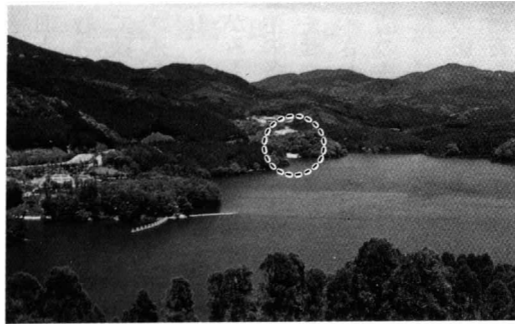
新入生を代表して短大政科の浅田三津子さんが「学生の自分を全うし、悔いのない学生生活を送ります」と力強く宣誓した。また短大自治会長の江頭美紀子さんが、「あらゆることに挑戦し、精一杯の学園生活を共に過ごしましょう」と歓迎の言葉を述べた。

今日のこの日の感激を自分の出発点として二年間あるいは四年間の学生生活を有意義な実りあるものにしてもらいたい。なお新入生のオリエンテーションは、四月五・六日の二日間行われ、八日から授業が開始された。

新西一号館の建築が現在急ピッチで進んでいるが、これに続く学園のビッグプロジェクトであるセミナーハウス建設が、四月十四日の用地造成起工式をもっていよいよスタートした。

式には中村理事長をはじめとする学園関係者および来賓として富士町の岩井町長や、佐賀県の関係者等々約六十名が参列した。当日はあいにくの雨模様となったが、初めてこの地を訪れ、その景色の良さに驚きの声をあげる出席者も多かった。

セミナーハウスは本学から自動車約五十分、佐賀県佐賀郡富士町にある北山ダム湖畔の丘陵地に建てられる。周辺一帯は佐賀県が



北山ダム湖とセミナーハウス用地（点線内）

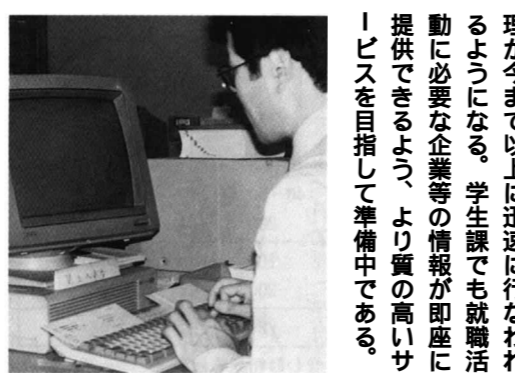
セミナーハウスの概要	
所在地	佐賀県佐賀郡富士町古場字井田1513番1外
敷地面積	約27,600㎡ (8,350坪)
開発面積	約12,750㎡ (3,860坪)
研修所敷地+体育館	約7,000㎡
テニスコート (1面)	約1,200㎡
展望台 (標高約400m)	1カ所
建物概要	(1) 宿泊・研修棟 鉄筋コンクリート造 4階建 延床面積 約3,800㎡ 主な施設 宿泊室18室 (150名取容)、研修室5室、食堂1室 (150名取容)
	(2) 体育館棟 鉄骨造 平屋建 延床面積 約1,200㎡

二十一世紀国民の森に指定し、恵まれた自然環境を生かした文教・レクリエーション地域として、地元富士町とともに開発に力を注いでいるところである。

学園はここに町の積極的な協力を得て約二万七千六百㎡ (八千三百五十坪) の土地を確保、このうち約一万二千七百五十㎡ (三千八百六十坪) を今回造成しセミナーハウスを建設する。

建物の概要は別表のとおりであるが、現在細かい設計の詰めを行っている。完成後は学園の各種研修会やゼミ、サークルの合宿等多目的に活用されることになる。なお、ハウスの完成予定は平成三年四月となっている。

事務部門の 電算化進行中



ちよつと インタビュー

野村珠江さん

横顔

今年三月に児童学科児童教育学専攻を卒業。現在、福岡市で開催中の「アジア太平洋博覧会」よかトピア」の電力館でコンパニオンとして活躍中。「私(わたくし)」という言葉使いが自然に聞かえるさわやかな女性。

コンパニオンになったきっかけは就職試験の面接の練習に、という軽い気持ちだったんです。電力館の採用試験が一番早かったので応募しました。でも十五倍以上の競争率だったので、まさか二十四人のうちの一人に入れるとは思いませんでした。面接の受け方が、学生時代の就職セミナーが役に立ったようです。



昭和三十二年卒業式
昭和六十三年年度卒業式
合同卒業式が三月十五日に行なわれ、大学生二百六十一名、短大生七百二十一名、計九百八十二名が馴れ親しんだ学び舎から巣立って行った。各専攻・科の代表に卒業証書を手渡した倉恒学長は、訓辞の中で「献身とチャレンジの精神を今後も持ちつづけてほしい」とはなむけの言葉を贈った。

式後卒業生たちは、友人や先生たちといつまでも別れを惜しんでいた。それぞれの学生生活の思い出を一杯詰めこんで、新しい社会へ旅立つていく彼らの輝かしい未来を祝福しよう。

仕事はおもしろい
私他に中村出身が三人もいるんですよ。チームワークも良く、和気あいあいとしています。

勤務のことについて
一日中しゃべりっぱなしなのでノドを痛めないように、腹式呼吸で話します。ナレーションのマニアルは原稿用紙で三〜四枚分なのですが、子供が多い時とか、二年輩の方が多い時とかにあわせて自分なりの味を出せるようにいつも考えています。九州旅行のついでに立ち寄ったという新潟県のお年寄りから「八十五年間生きていて良かった」と言われたときは、本当にうれしかったですね。お客様から「また来ます」と言われるとうれしくって。この仕事、やみつきになりそうです。

よかトピアが終わったら
取りあえず、今の仕事に全力投球です。後のことは、その時が来たら考えます。

水と緑の中のセミナーハウス 用地造成工事始まる

君に活力を!! 新入生宿泊研修が行なわれる

入学当初の不安と緊張を和らげ、少しでも早く学園生活に馴染んでもらおうと、一泊二日の宿泊研修が、四月十七日から二十二日の間、唐津市内のホテルで開催された。名勝、虹の松原を真近にひかえ目前に海岸線が広がる環境は素晴らしい。気分もくつろいで活発な研修となった。各学科単位の研修プログラムは、それぞれの特色を生かした多彩な内容である。



地引き網の成果は——大漁?

クラス懇談では、さつそく自己紹介。思いがけない特技を持って人々やういぶん遠方から来ている人もいたりして、大学での新しい出会いに期待が広がる。三年生が全員参加した学科もある。先輩達の体験を交えた具体的なアドバイスに新入生は、熱心に耳を傾けていた。また専門職としての栄養士が実際の現場でどのような業務を行なうのか、ビデオ上映や卒業生を招いての講演会を通じて具体的に理解してもらおうという取り組みや、教養のための講演会、史跡見学、さらには大学周辺のつま

いお店をスライドで紹介するなど、おもしろい企画もあった。一方ではクラスマッチでバレーボールやドッチボール、あるいは専門のインストラクターを招いての工

アロピクスダンスなどで思いきり身体を動かす動的なプログラムも随所に取り入れられていた。海岸で地引き網や「砂浜運動会」を行なった学科もある。

夜は浜辺でのファイヤーストームや大広間の懇親会で自慢のものを披露したり、パフォーマンスがあったり、遅くまで大いに盛りあげていた。また消灯時間を過ぎからの友達同士のおしゃべりを楽しんだ人もけっこう多いはず……。

この研修を通して先生達の口頭とは一味違った素顔に身近かに接したことや、クラスの仲間達と大いに知り合う機会を持ったことが、これからの大学生活に向けての大きなはずみとなれば幸いです。

事務部門の 電算化進行中

広石グラウンド オープン

福岡市西区今宿に造成していた広石グラウンドがこのたび完成し、四月二十二日、グラウンド開きが行われた。グラウンドは、三陽中学校・三陽高校に隣接し、面積は約一万㎡、タッグアウトもあり、両翼九十mの野球場として使用できる本格的なものである。

記念行事として行なわれた大学の親善試合は、オープニングにNDA(大学・短大合同)のダンスサークル)のジャズダンスの披露に続いて、中村理事長の始球式でプレイボール。一点を争う終始緊迫した好ゲームとなり、グラウンド開きにふさわしい内容となった。

今後このグラウンドが大いに活用され、課外活動の活性化と高



校・大
学の交
流、相
互の技
能向上
がはか
られる
ことを
期待し
たい。

シリーズ

研究室訪問 (2)

児童学科・幼児教育学科
三谷 勝彌 講師



理科は実践の学問である。「見ることの驚き、やってみるものの楽しさ、知ることの素晴らしさを感じ合おう」をモットーに、共同活動を実践中の三谷ゼミ。植物教材栽培観察園(別名三谷農園)にはスイートピー、ハウセンカなど四季折々の花が美しい。

ゼミの学生は8人。演習では先生からかなり厳しい、矢継ぎ早の質問がとぶ。「実際の教壇に立った時、それぞれの子どもの個性・能力に応じた教え方をしてほしい。そのためには教材研究がいかに大切か。—内容の深さはもちろんのこと、実験方法や器具の考案・創作などいろいろな角度から工夫することが必要。その厳しさと難しさを是非認識しておいてほしい」という意図からのこと。

もちろん年間を通じてのゼミ行事もいろいろ。農園の収穫祭では春にグリーンピースごはん、秋には焼きイモが楽しめる。また夏には2泊3日のキャンプ生活も行なう。理科での野外指導実習はもちろんだが、将来教師になった時のための児童引率の練習や飯盒炊さんの体験も兼ねている。2月の卒業発表打ち上げ慰労会は、3・4年生合同で大いに盛り上がる。

「子供にとって最大の環境は教師なのだから、暖か味のある感受性豊かな教師を目指して共に学んでいきたい。学生はみんなそれぞれ素晴らしい個性を持っていて教えられることが多いですよ」と語る先生自身、生き生きと実におもしろい。ほのほとした明るい雰囲気の研究室である。

「ここでは何よりもまず人間教育が重視される」とは先輩ゼミ生から後輩への申し送り。各地の小中学校現場での活躍を期待したい。

昭63年度 卒業生の就職状況 および 今年度 就職指導について

学生課長 久保田 義 昭

昭和63年度 専攻・科別就職状況

平成元年3月31日現在

区分	専攻・科	卒業者数	就職しない数	就職希望数	就職決定数	決定率%
大 学	食物栄養学専攻	55	10	45	42	93.3
	管理栄養士専攻	53	4	49	45	91.8
	児童学専攻	49	4	45	44	97.8
	児童教育学専攻	107	47	60	59	98.3
	大 学 計	264	65	199	190	95.5
短 期 大 学	食 物 栄 養 科	255	9	246	233	94.7
	家 政 科	238	14	224	211	94.2
	幼 児 教 育 科	231	2	229	217	94.8
	短 大 計	724	25	699	661	94.6
大 学 ・ 短 大 合 計		988	90	898	851	94.8

※ 大学児童教育学専攻のうち次年度以降、教員採用試験に再挑戦する者は統計上就職しない数に入れた。

協定も早期化したため早目の取り組みが必要であった。この職種は従来、短大家政科が主であったが他の専攻・科からも増加しつつある。そうした希望者に対応するため、情報関係科目の開講など授業カリキュラムも工夫されている。

教員関係
中学・高校等の教員に8名、小学校教員に十三名が合格した。各県および政令都市で行なわれる採用試験は、いずれもかなりの高倍率となっている。小学校では、過年度卒業生も二十九名が合格し健闘が光った。

昭和六十三年卒業生(平成元年三月卒業)の就職は、大学・短大いずれも約九五%の決定率となっている。決定者の職種・業種の内訳は円グラフに示すとおりである。以下各職種ごとに就職状況をまとめてみた。

栄養士関係
栄養士の採用は、欠員補充という不定期型が多く、地道な就職活動の積み重ねが問われるが、食物栄養系は本学で最も古い歴史を誇っており、卒業生の層の厚さと実績に助けられて、見るべき成果につながっている。

栄養士関係

幼稚園・保育園関係
児童数の減少で教職員の採用数も限られ、年々厳しくなっている状況があるが、短大幼児教育学科で幼稚園教諭に三六%、保育母に三八%、計七四%が専門職に就くなど

就職に関する年間行事計画表

月	行 事 項 目	模 擬 試 験
11	第1回就職説明会 (大学3年次、短大1年次)	第1回教員採用 (小学校、中高家庭)
12	第1回個人面接 公務員セミナー	
1	第1回個人面接 公務員セミナー	
2		第2回教員採用
4	第2回就職説明会 公務員セミナー	
5	第2回個人面接 就職セミナー 誓約書の提出	第1回中級公務員 第1回初級公務員 第3回教員採用 幼稚園教諭
6	就職に関する父兄との 地区連絡会 就職セミナー 第3回就職説明会(事務系)	第2回初級公務員 保 母
7	就職セミナー・適性検査 総合就職テスト(事務系) 第3回就職説明会 (栄養士・幼保系) 第4回就職説明会(事務系)	
8	求人票掲示(8/1) 企業等の説明および 個別訪問開始(8/20)	
9	第4回就職説明会 (栄養士・幼保系)	
10	採用内定開始(10/1)	

平成元年度入試をふり返って

大学・短大の志願者総数は三千六百六名と過去最高

平成元年度入試は、推薦選考が昨年十一月二十日、一般選考は、二月一日(大学)二日(短大、食物栄養科・幼児教育学科)三日(短大、家政科)の三日間にわたって行われた。大学・短大ごとに結果をふり返ってみたい。

大学

推薦選考
志願者数は、三百十五名で昨年度に比べて九十五名(四三・二%)の増加である。特に食物栄養学専攻と児童学専攻の増加率が目立ったが、従来他の専攻に比べて難易度がやや低いとみられていたこの両専攻への「入りやすさ」を狙った受験生の動きがあったようである。児童教育学専攻と管理栄養士専攻は、志願者数の伸び率はさほどではないにしても、相変わらずの激戦であり、競争率はいづれも四

教務課長 矢野 良 幸

一般選考
志願者数は、千五名。これも昨年度より百七十九名(二一・七%)の増加である。特に児童教育学専攻の伸びが目立ったが、浪人の志願者がかんがり増えているのが特徴である。男子の志願者は、昨年より五十名(三五・二%)増えたが、合格者は二十一(二一・九%)とむしろ低下している。

短期大学

推薦選考
家政科の志願者数が三百四十名と過去最高になり、昨年より百十名(四七・八%)と大幅に増加したのが特に目立つ。また食物栄養科でも昨年に比べて五十二名(二一・一%)と増加している。競争率はそれぞれ二・四五倍、二・二

三倍といずれも難化した。幼児教育科は横ばいである。

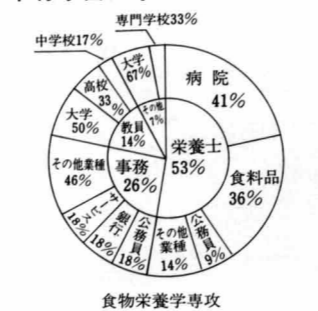
一般選考
短大全体で昨年より二百五十六名(二二・六%)の志願者増である。家政科が百五十二名(三四・〇%)と大幅に増加したのははじめ、食物栄養科、幼児教育学科でもそれぞれ四十七名(二二・三%)、五十七名(一八・八%)といずれも増加している。浪人の志願者が例年よりも目立ったのが今年の特徴である。

以上全体的な流れを概観したが、いづれの選考においても基礎的な学力を中心に日常の学習内容を、しっかりと身につけておくことが必要であろう。ポスター付近では、一点二点の差が合否の大きな分かれ目となっている。調査書の評定段階別の合格状況や科目別平均点、出身県別の志願・合格状況など、より詳細な具体的なデータについては、教務課が発行している「入試データ集」を参照いただきたい。

平成元年度 入 試 統 計 表

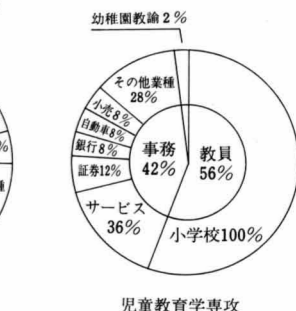
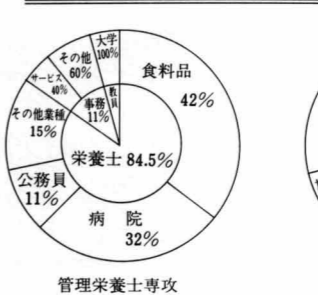
専攻・科	志 願 者 数			受 験 者 数 (A)			合 格 者 数 (B)			実 績 比 率 A/B	合 格 率 最低						
	総数	浪人数	男子数	総数	浪人数	男子数	総数	浪人数	男子数								
	内出身数	内出身数	内出身数	内出身数	内出身数	内出身数	内出身数	内出身数	内出身数								
推 薦	大 学	315	0	43	186	129	315	0	43	186	129	95	0	9	67	28	3.31
	短 大	897	0	1	548	349	896	0	1	547	349	418	0	0	259	159	2.14
	大 学・短大合計	1,212	0	44	734	478	1,211	0	44	733	478	513	0	9	326	187	2.36
	大 学	1,212	0	44	734	478	1,211	0	44	733	478	513	0	9	326	187	2.36
	短 大	897	0	1	548	349	896	0	1	547	349	418	0	0	259	159	2.14
一 般	大 学	1,005	241	192	602	403	995	237	190	597	398	296	70	21	196	100	3.36
	短 大	1,389	70	5	961	428	1,375	68	5	954	421	626	24	1	465	161	2.19
	大 学・短大合計	2,394	311	197	1,563	831	2,370	305	195	1,551	819	922	94	22	661	261	2.57
	大 学	1,005	241	192	602	403	995	237	190	597	398	296	70	21	196	100	3.36
	短 大	1,389	70	5	961	428	1,375	68	5	954	421	626	24	1	465	161	2.19

中村学園大学

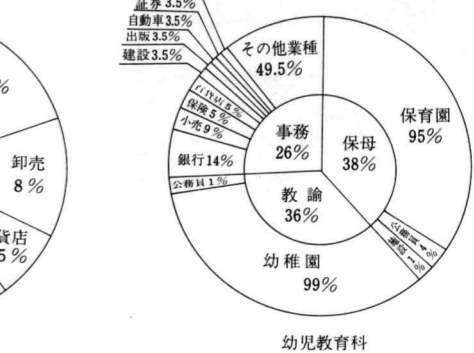
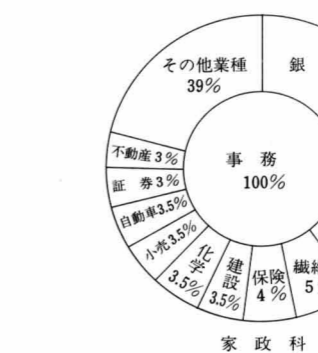
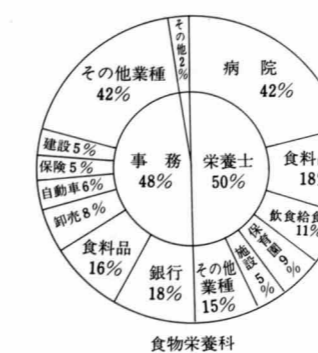


昭和63年度 卒業生の就職状況

平成元年3月31日現在



中村学園短期大学



導を中心に、父母との連携を密にしなから学生を援助していく、全

学をあげての取り組みを实践して

辞書をよむ

一般教養科
教授 村田 駿一郎

私は職業柄英文に接することが多いが、必ず英語の辞書(典)を手許においている。それも一冊ではなくて数冊おいている。日本文を読み書きする時にも国語辞書、時として漢和辞書を机上においている。英語辞書にしろ、国語辞書にしろ、私の生活においてこれらの辞書の意義は大きい。特に、英語辞書の使用については、辞書はよむものであって、ひくものではないという考え方を持っている。最近の辞書をみると、一つの語について和訳の羅列だけではなくて、色々な意味を記して、それぞれの日本語の表現にも推敲と工夫のあとがみられる。多くの英語の例文を示し、それらの例文を通じて読者にその語のもつ正確な意味とその微妙なニュアンスの違いまで示している。'read between the lines' (川行間をよむ) 言外の意味をよみとる) という英語表現があるが、「よむ」ことの本義を現わしていると思う。

外国語に精通するためには日本語に強くなるのが条件になる。逆に、日本語を正しく理解するためには外国語のセンスが要求される。夏目漱石、森鷗外、坪内逍遙

などはそれぞれ英語、独語の秀れた語(文)学者であるとともに一流の国語(文)学者でもある。国語を学ぼうとする者は、外国語のセンスを軽視してはならない。

英語を学習する者は辞書に親しまなければならぬ。辞書で語義を丹念に調べる努力が必要である。学生がよく高校時代の受験用単語集を辞書に代用しているのを見るが、言語道断といわねばならない。持ち廻りには不便ではあるが、自宅で学習する時にはできるだけ大きな辞書を使用し、時間をかけて辞書をよむことを要望する。

次に、辞書の選択に当たってはできるだけ辞書編集の歴史と伝統をもった定評のある出版社の辞書を購入してもらいたい。最近辞書の数も多くなり、玉石混濁の感を強くしている。英国の'Oxford'の辞書が長い間にわたって、世界の英語研究者の欠かせない辞書になっていくことからも、大きくてよい辞書をよむことを強調したい。

英語表現の豊かさや精妙なニュアンスの違いを示す具体的な英文とその和訳の例を示す。

1. I hope you will soon get well soon.
早くよくなることを願っています。
2. I am sure he will pass the examination.
彼はきっと試験に合格すると信じています。

ESSAY

アメリカの空の下 旅の日々は流れる

一般教養科長
教授 重松 勉

多少大げさだが、より高い視野に立ってアメリカ文化を見よう、旅を通して将来の人生を考えよう、そうして「森の生活」(H・D・ソロー著)に克明に描かれたウォールデン湖を美見しようというのが旅の目的であった。ボストンからワシントンへそしてニューヨークへとジェット機、特急列車

車、長距離バスを利用しての旅がらず行。現実には、高い視野などすっかり忘れ、わいわいがやがやの修学旅行であった。ボストンでは古き良きアメリカの歴史を見た。はじめて外国の地に立つ学生たちは、ヨーロッパの光景を彷彿とさせる街並に目を見張り、心を躍らせたものだ。ボストンから西北に三十キロのコンコード村は、十九世紀アメリカ文学のメッカ。目ざすウォールデン湖は雪に覆われ、一面にはりつめられた氷の表面に照り輝いていた。静寂と荘厳。ピョンと張った冷たい空気はこのほかに心地よかった。かつて「H・D・ソローを求めて一万マイル」などどこの地の新聞におだてられ、陶酔のうちに日ごと通ったウォールデン湖を、学生と共に再訪できたことを欣喜したものだ。感動のうち身をかがめ岸辺の氷に静かな口づけをした。

3. We didn't expect such kindness from them.
彼らにそのような親切にされようとは思わなかった。
4. I wondered if he was insane.
彼は狂っていないかと思つた。
5. I took him for her brother.
彼を彼女の兄弟だと思つた。
6. I suspect that he is ill.
彼は病気がたうと思つた。
7. We think that it is true.
われわれはそれは真実だと思つた。

下線語または下線語句はそれぞれ日本語では同じ「思う」であるが英語では多様な表現になっている。これらの英語のニュアンスの違いを知るためにも辞書をよむ努力を惜しんでほならないと思う。

オーストラリアを

訪問して

短大 家政科二年
白石 律子

今回、世界青少年交流協会の一員としてオーストラリアを訪問することができました。広大な国土に人口はわずか千五百万人。この広大な国を知るには、十七日間という日数はあまりにも短いものを感じましたが、シドニー、ブリスベンというオーストラリアを代表する大都市とローマ、マリーボロウといった地図にも載っていないような田舎町をホームステイやキャンプで訪問できたことは、オーストラリアという国を知るうえで貴重な体験であったと思います。

この土地に行っても共通して感じたことは、オーストラリア気質といおうか、気さくでさっくばらんなこと。また、自分の生活を非常に大切にするとともに楽しんでいくということでした。

リラックスタイムまたはリフレッシュタイムという言葉をよく耳にし、休日になると、車にポートやテントを積みこんで各家庭思い思いの所に出掛けて行く光景があたりまえのように感じました。またこうした受け入れ施設も充実して、テニス場、ゴルフ場、パーク、ヘキユー施設、キャンプ場等がいたるところに設けられています。しかも低料金で利用でき、ゴルフ場でも一日プレーして六ドル(約六百円)と日本ではなかなか考えられないことです。

また、シドニー、ブリスベンといった大都市であっても、東京のようなコンクリートジャングルではなく、緑の空間(公園等)が大切にされており、安心感というか、やすらぎが感じられて素晴らしいと思えました。

私にとって初めての外国であり、見るものすべてが珍しく印象深いものでしたが、やはり、感激したのは、お世話になったホストファミリーの人々でした。見ず知ら



白石さん(後列右から二人目)と仲間たち

らず言葉も充分通じない私に、リラックスして自分の家にいるつもりでいなさいと言ってくれて、この言葉ひとつで打ち解けて生活できました。そして、いつの間にかボテイランゲージ(身ぶり、手ぶり)でけっこう、会話できている自分自身に驚かされました。

何一つ飾ることなく、ありのままの姿で「これが私の全てですよ」と言わんばかりのこの気質と、広大で美しい自然もしかることながら、この国の人々の素晴らしいさは、私が求めていた人生の財産(仲間)づくりの原点のように感じました。

G'day mate. AUSTRALIA.

子どもの心 (2)

あさひ幼稚園長

三好 隆三



毎日幼稚園に居ると、園との係わりの中に楽しい対話があります。そこで今日はその中から少しご紹介したいと思います。

幼稚園児は長時間緊張して話を聞くことが出来ないと思ひ、始業式等での話を短くするように心がけて来ました。私の話が終ると、いつも「わあー短い！」と言う声が出ていました。ところが創立20周年記念式典では、いつも程短くというわけにはいきません。あさひ幼稚園20年の歩みを話すつもりで口を開こうとした瞬間、間髪入れず、園児席から声がありました。「園長先生の話は短いっちゃん！」

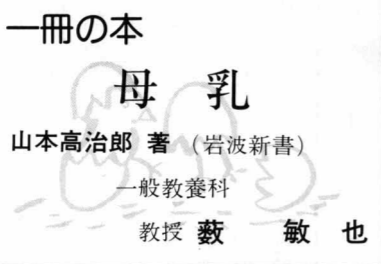
七五三で背広を着た園児は私の背広に興味を持ちはじめ、1週間毎日「園長先生背広着とう！」次の1週間は「どうして毎日背広着とうと？」3週目には「園長先生背広しか持つとらんぢやねー」。

運動会で中村理事長がご挨拶なさいました。「おじさんは誰か知るとるかね」と尋ねられると「中村のおじいちゃん！」と元気な声。

園庭に竹の子が沢山生えて来て毎日見ていた園児が「すごいねーぐんぐん伸びとうねー、電池が入つとっぢやない！」

卒園式で証書を渡していましたが「〇〇なほこさん」と呼んで証書を渡そうとしたところ、面前の園児が一生懸命に私の目を見詰めながら「ナオコ、ナオコ」と声を出さずに口の型を作ってくれていました。

おとなの予想もつかない反応やおとな顔負けの言葉、そしてやさしい心遣い。子供の心は活き活きと動いているのだな - と実感する毎日です。



山本高治郎 著 (岩波新書)

一般教養科
教授 藪 敏也

さきごろ「生命尊重研究会」の女性が見え、社会問題となつていく女子高生等の中絶について意見を求められました。私はおおむね次のように意見を述べました。

生命とは何か。ある本には「いのちとは息(生き)のちである。ちとは根(元)である」とある。「ち」は実に不思議な音であり、別の本には「乳は血である。血が乳となるには父(祖)を必要とする。父(祖)をさかのぼって行けば最終的には霊に行き着く」とある。古人はこの間の事情を「垂乳根」と言つたが、その直観力と洞察力にはただ驚くのみである。古人はまた「分霊」とも言う。人は生れおちる時、天から「霊(みたま)」を分けていただく。即ち人は「霊(日)子」であり、「霊(日)女」である。「母乳(五章)」にあるよ

うにまさに「母乳は造物主の贈り物である」。カトリックでは中絶を号天罪と言つそうであるが、闇から闇に葬られた「ち」は天に向つて号泣しているのであろう。

「いのち」とは何かは、私の終生のテーマであります。この本は実に深い知識と知恵を私たちに教示してくれます。ある学生はレポートの終りのところで次のように書きました。

「この本(母乳)を読了していると考えた。誰もが自然に無意識のうちにやっている行動が、実はものすごく重要なことである。それは、人類や全ての動物たちが生きてきた中で、自然にできてしまった法則のようなものである。これにはただただ驚くばかりで、自然のものすとさとき長い年月の莫大さには感心してしまつた。」

併設校の話題

あさひ幼稚園

◇本学の付属幼稚園としては初めて男性教諭が採用された。那須信樹 教諭は本学児童学科児童学専攻を昨年三月に卒業。鳴門教育大学大学院に進学し、この三月に学校教育専攻を修了した。男性教諭採用について三好園長は、「男子の保育者も養成しているのに、なぜ男性教諭がないのか、その方が不自然ですよ。あさひ幼稚園は開園して二十年が過ぎました。ここで大学の付属幼稚園として、新しい保育のあり方を探るきっかけをつくりたいですね」と説明される。



◇昨年年度入学の第一期生——上級生も下級生もなく、この一年間何となく落ちつきな感じが目立った。ところが四月に七十六名の新生を迎えて様子が違ってきた。物事にじっくり取り組もうという意欲がでてきた。目にはみえないが、確かな自覚の芽ばえを感じる。と友田教頭。「教育には根気が大切、じっくり構えてやりまますよ」と生徒の成長に手応えを感じた様子。

中村学園三陽中学校

◇三月九日、感激の第一回卒業式。生徒も先生も緊張していた。いい門出の日にしたと。みんなの気持ちがおひとつになり、立派な卒業式だった。この日を迎えるまでは決して順風満帆の歳月ではなかったが、生徒は確実に教師の心を受けとめていてくれた。三年の間に生徒が心身ともに大きく成長したことを誰もが認めている。

中村学園女子高校

◇卒業生の進学状況——九工大などの国立大へ八名。早稲田・慶応・明治・法政・立命館など関東・関西の大学の他、西南・福大・九産大などへ合計百十名が合格。道は拓いた、頑張れ後輩と卒業生から在校生へ熱いエール。

◇三月十日、六百七十七名が卒業。今年も九州大・熊本大・山口大・長崎大・九州工大などの理系学部への進学が目立った。国立の大学・短大へ四十名。私立の大学・短大・看護学校等へは延べ六百五十六名が合格。また、就職希望者も全員が決定。生徒のレベルアップがうかがえた。

次の時代へステップアップ

中村学園事業部創立三十周年

中村学園事業部の創立三十周年記念祝賀会が、三月三日、博多全日空ホテルにおいて開催された。祝賀会には四島司福岡シティ銀行頭取をはじめとするご来賓および中村久雄理事長・中村量一事業理事ら学園の関係者合わせて約三百三十名が出席し大いに盛り上がった。

事業部の創立は昭和三十四年一月。当時は、今日ほど栄養や栄養士に対する理解がなく、卒業生（栄養士）の職場開拓が事業部設立の目的のひとつであった。

社員食堂の受託からスタートした事業部も、現在では給食・食材・レストランの三事業部門を持ち、職員数七百十八名、事業所数百二十四カ所を数えるに至った。また、売上高は三十億円を超え、その収益の一部は、大学・短大をはじめとする学園各学校に寄附された。

末松理事は九州大学助手、福岡学芸大学（現福岡教育大）助教授を経て昭和35年に中村学園女子高校に赴任。昭和44年から56年まで校長として同校の今日の発展につくされた後、昭和57年から本学児童学科、幼児教育科教授に就任された。今回の叙勲はこの30年間にわたる長年の労苦が認められたもの。

企業史の中でとりわけ大きな節目といわれる三十周年を迎え、人としての味わいのある、そして人のぬくもりを生かすきりホットな企業として、「食」・「アメニティー」・「チャレンジ」中村学園事業部は次なる第一歩を踏み出した。

※中村学園事業部は私立学校法第26条に基づく収益事業であり、利潤を上げることが第一の目的とされていない点が他の外食産業との違いです。学校における学問、研究の実践の経験は学校へフィードバックされています。事業部で得た利潤の一部は学校へ還元され、学校の発展を通して社会に貢献しています。

末松理事に
勲四等瑞宝章

この3月31日に定年退職された末松慶和氏（現学園理事・非常勤講師）が、春の叙勲で勲四等瑞宝章を受章された。

末松理事は九州大学助手、福岡学芸大学（現福岡教育大）助教授を経て昭和35年に中村学園女子高校に赴任。昭和44年から56年まで校長として同校の今日の発展につくされた後、昭和57年から本学児童学科、幼児教育科教授に就任された。今回の叙勲はこの30年間にわたる長年の労苦が認められたもの。

進学相談会を開催します

平成二年度入試にむけての進学相談会を開催いたします。対象は高校の先生および生徒・父母で、本学担当者が個別懇談を中心に説明いたします。入学案内のパンフレットも多数用意しておりますので、ぜひお越しください。詳細につきましては、教務課にお問い合わせ願います。

進学相談会日程	会場
6・6 下関市	下関シーモール
7 北九州市	KMMビル
8 大分市	トキハ会館
9 宮崎市	MRT MICC
13 鹿児島市	かごしま林田ホテル
14 熊本市	熊本ホテルキャッス
15 佐賀市	佐嘉神社記念館
16 長崎市	長崎厚生年金会館
17 福岡市	福岡国際ホール
20 佐世保市	ホテル松蔵
21 久留米市	久留米ハイネスホテル
22 八代市	八代ロイヤルホテル
24 延岡市	延岡ロイヤルホテル
7・12 宇部市	宇部全日空ホテル
14 北九州市	KMMビル
15 福岡市	天神ビル
19 広島市	並木パラスト
22 中津市	オリエンタルホテル
23 佐賀市	佐賀東急イン
22 長崎市	長崎新聞文化ホール
23 熊本市	熊本交通センターホテル
8・22 大分市	大分西鉄ランドホテル
25 北九州市	ひびき荘
25 久留米市	ホテルニュープラザ
29 福岡市	本学
6 久留米市	久留米ハイネスホテル
8 福山市	福山ニューキャッスルホテル
9 広島市	中国新聞社
26 熊本市	熊本ホテルキャッスル
27 熊本市	熊本交通センターホテル
27 福岡市	西日本新聞会館
28 佐賀市	佐賀市民会館
28 北九州市	小倉ホテル
29 大分市	トキハ会館
10・2 宮崎市	MRT MICC
3 鹿児島市	かごしま林田ホテル
5 長崎市	長崎新聞文化ホール
6 佐賀市	佐嘉神社記念館

教職員の動き

▽新任	▽退職
<p>(平成元年四月一日付)</p> <p>法人本部 松本 茂昭</p> <p>事務職員 大村 浩久</p> <p>教授 岡本 健二</p> <p>助教授 酒見 康廣</p> <p>助手 池 美由紀</p> <p>副手 中村千恵子</p> <p>副手 馬込 明子</p> <p>副手 竹内由美子</p> <p>庶務課員 本田 純子</p> <p>あさひ幼稚園教諭 那須 信樹</p> <p>園教諭 淵上乃理子</p> <p>園教諭 黒土 成美</p> <p>園教諭 山田 朋子</p> <p>園教諭 山田 朋子</p> <p>学生課員 木戸 水絵</p> <p>▽昇任・昇格・配置換等</p> <p>(平成元年四月一日付)</p> <p>教授 橋本俊二郎(助教)</p> <p>教授 松本 茂昭(法人本部事務職員)</p> <p>教授 樋口 公男</p> <p>教授 石井サチ子</p> <p>教授 樋口 公男</p>	<p>(平成元年三月三十一日付)</p> <p>教授 末松 慶和</p> <p>教授 中野 忠</p> <p>教授 山口 忠次</p> <p>教授 緒方 尚子</p> <p>教授 鬼崎 信好</p> <p>教授 有村 真紀</p> <p>教授 西田 昌江</p> <p>教授 猪田 和代</p> <p>教授 小栗美佐栄</p> <p>教授 森 洋子</p> <p>教授 武末 公子</p> <p>教授 永野 順子</p> <p>教授 中村 泰子</p> <p>教授 笠井 智子</p> <p>教授 松隈 由枝</p> <p>教授 前田 文敏</p>

公開講座のお知らせ

恒例の夏季公開講座を今年も開催いたします。期日・テーマ等は下記のとおりです。幼稚園や小学校の先生あるいは栄養士といった専門職の方々の他、学生や一般市民の皆様の受講も歓迎いたします。

第一日 (八月三日)

テーマ『食品の新しい機能』

—これからの食物と食生活—

講演「食品の機能性」
食物栄養学科 大村浩之 教授

講演「食生活とガン—疫学面を中心に—」
倉恒匡徳 学長

第二日 (八月四日)

テーマ『親子のふれあいと子供の発達』

講話「発達とコミュニケーション」
児童学科 田中孝志 講師

製作と演技演習「創造性を育てる子供の造形あそび」
児童学科 黒川澁二 教授

編集後記

新しい年度が始まった。キャンパスも若々しい青春のエネルギーに満ちている。一日一日を大切に、実り多い学生時代を過ごしてほしい。——青春は多忙なほうがいい。

◇ 第二号でインタビューした和泉雅子さん北極点到達。あの人の笑顔が目にかぶ。